第3回 ぬまづニューイヤー・ガラコンサート

〈 出演者プロフィール 〉

指揮
和田一樹 *Kazuki Wada*

2015年ルーマニアで開催された第6回ブカレスト国際指揮者コンクールにて準優勝を果たし、2017年にはヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団を指揮しヨーロッパデビュー。オーケストラと聴衆から熱狂的に支持され、「最年少最優秀客演指揮者」の称号を楽団の総監督より受け、毎シーズンの客演を続けている。 東京都出身。京華中学高等学校、尚美学園大学作曲コース、東京音楽大学指揮科をそれぞれ卒業。
ドラマ「のだめカンタービレ」、映画「マエストロ!」などで、玉木宏、竹中直人、西田敏行、柄本明、葵わかなに指揮指導とそれぞれの作品で音楽監修を務める。映画「くちびるに歌を」では合唱指導、劇中歌レコーディングの指揮担当の他、指揮者役として映画に出演し、好評を博す。

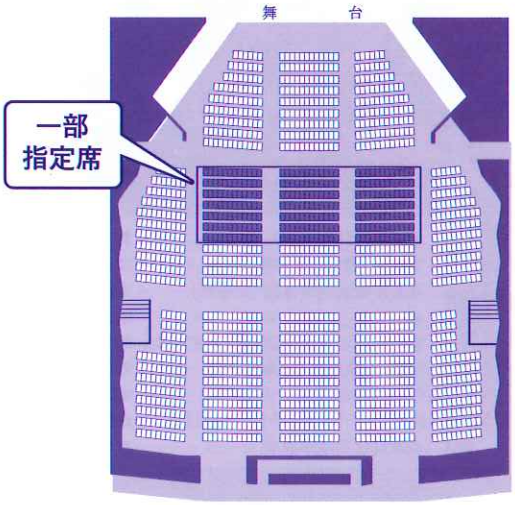
バリトン
月野進 *Susumu Tsukino*

私立日本大学三島高等学校卒業、武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。在学中に平成15年度福井直秋記念奨学金を授与される。第8回「静岡の名手たち」オーディション合格。第19回「練馬文化センター新人演奏会オーディション」にて最優秀賞を受賞。第38回イタリア声楽コンコルソシエナ部門入選。第48回日伊声楽コンコルソ入選。2010年から2012年までイタリア・ミラノに渡り、G・ロルミ氏のもと研鑽を積む。これまで「マクベス」「ジャンニ・スキッキ」「リゴレット」「ハムレット」のタイトルロールの他、主なものでは「蝶々夫人」シャープレス「椿姫」ジェルモン「イル・トロヴァトーレ」ルーナ「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ「カルメン」エスカミーリョ等を演じている。
声楽を光信捷彦、牧野正人、G・ロルミ、ドイツリートを子安ゆかりの各氏に師事。練馬区演奏家協会会員。日伊音楽協会会員。藤原歌劇団正団員。

〈一部指定席のご案内 〉

開演ぎりぎりでも安心。音のバランスに優れた座席で落ち着いて鑑賞していただけます!

【一部指定席】
2,000円



指定席は、沼津市民文化センターのみのお取扱いです。

静岡交響楽団 *Shizuoka Symphony Orchestra*

1988年11月「静岡室内管弦楽団“カペレ・シズオカ”」として、静岡県内初のプロフェッショナルオーケストラがスタート。
その後1994年「静岡交響楽団」に名称を変更。「静響」の愛称で親しまれる。静岡市清水区のマリナートを本拠として、定期演奏会をはじめ、行政の公式行事、企業協賛のコンサート、未就学児や青少年のための音楽鑑賞会など、県内各地で年間大小合わせて約140回の公演をお届けしている。2008年3月公益社団法人日本オーケストラ連盟の準会員として認められ、名実ともに中部・東海地方を代表する常設オーケストラの一つとなる。楽団員は県内出身者を中心とした演奏家で構成されていたが、現在は全国より厳しいオーディションを経たメンバーで構成されている。
長年の演奏活動を通して地域文化・芸術の普及振興と青少年の文化活動活性化等の事業が認められ、2013年5月静岡県文化奨励賞受賞。2018年4月より高関健氏をミュージック・アドヴァイザーとして迎え、新たなスタートを切る。

沼津交響楽団 *Numazu Symphony Orchestra*

沼津交響楽団は1984年に結成された沼津で唯一の市民オーケストラです。楽団の活動目的は設立当初より「音楽に親しみ、団員相互の親睦をはかり、芸術としての音楽の実現を目指し、地域の音楽文化の普及・向上に寄与する」こと一筋で地域の皆様と共に歩んで参りました。年1回の定期演奏会、ファミリーコンサート・第九演奏会・オペラなどの特別演奏会、特にファミリーコンサートでは、子供から大人まで気軽にオーケストラに親しんでもらう活動として、多くの皆様に喜ばれることは団員の何よりの財産です。沼響のオーケストラ活動はアマチュアリズムです。アマチュアリズムとは、「営利を目的とせず純粋に愛好すること」です。それ故団員は、それぞれ本業の仕事をしつつ個人練習を積重ね、その成果を週1回の合奏練習で確認し、音楽トレーニングを常日頃研鑽し、毎回の演奏会に臨み地域を代表する音楽団体へと成長を遂げてきました。いままでもこれからも沼津交響楽団は、皆様と一緒に感動を共感していきます。

社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟(JAO)会員
静岡県アマチュアオーケストラ連盟 幹事
静岡県文化財団「第7回地域文化活動奨励賞」
沼津市教育委員会感謝状受賞　2011年 沼津市「ぬまづの宝」登録